

住民意識調査

まちづくりアンケート結果

企画財政課 ☎47-8013

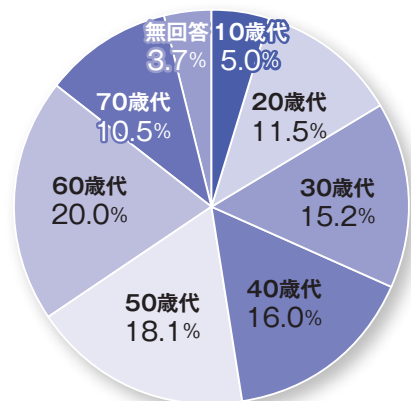
南越前町では、平成23年1月から2月にかけて、10代から70代の男女一千二百人（うち五百六十四人が回答）を対象に住民意識調査（まちづくりアンケート）を実施し、その結果をまとめました。

この調査は、新町が誕生して5年が経過したことに伴い、住民の町に対する意識を把握することを目的に実施したもので、これからのまちづくりなどに反映させていくこととなります。

回答者の構成

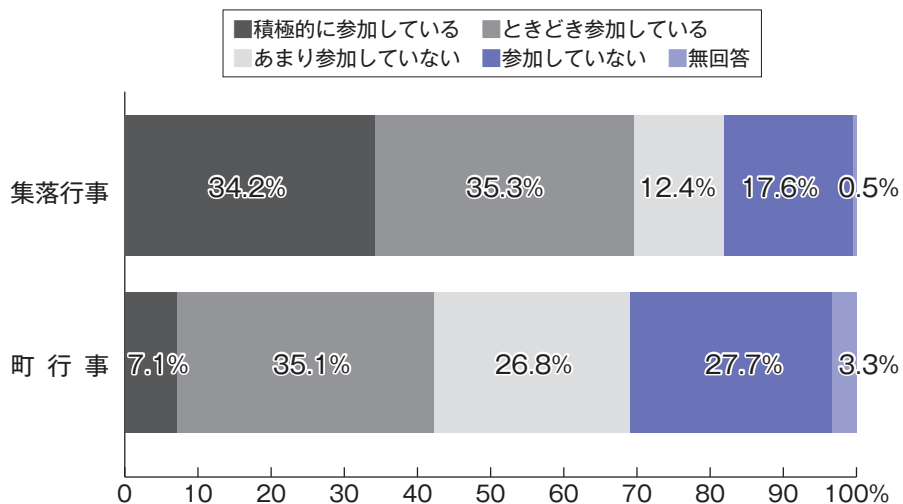
女性：290名 男性：250名
（性別無回答：24名）

年代別構成割合



集落

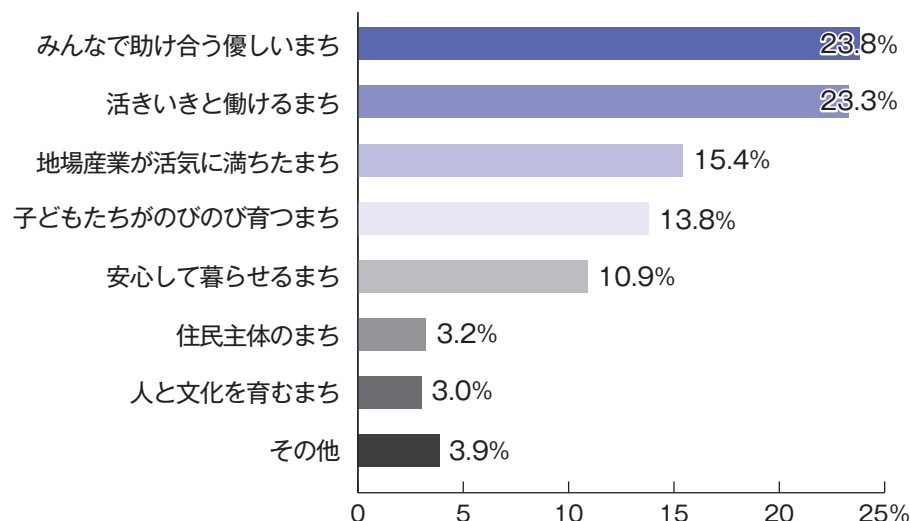
Q 日ごる集落などの行事に参加していますか。



集落行事への参加率が高く、集落単位でのまとまりの強さがあらわれています。一方で町行事への参加率が低く、行事のあり方について検討する必要があります。

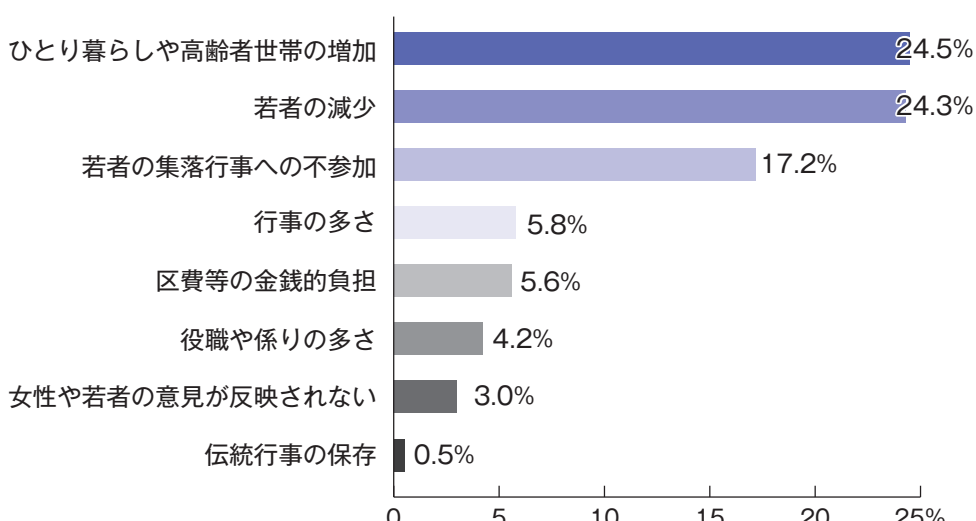
まちづくり

Q 南越前町の将来像として「どのようなまちになるか」と思っていますか。



10歳代～30歳代では「子どもたちがのびのび育つまち」、60歳代・70歳代では「みんなで助け合う優しいまち」がもっとも高くなっており、年代別で望む将来像に特徴があります。

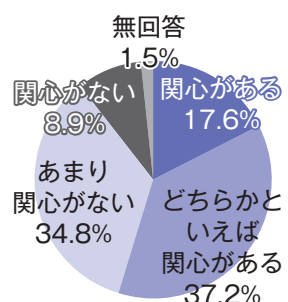
Q 集落の取り組みや活動に課題があるとすれば、何であると思いますか。



集落活動の課題としては「高齢化」「若者の減少」が挙げられ、地域コミュニティの基礎となる集落や行政区の機能維持について懸念されています。

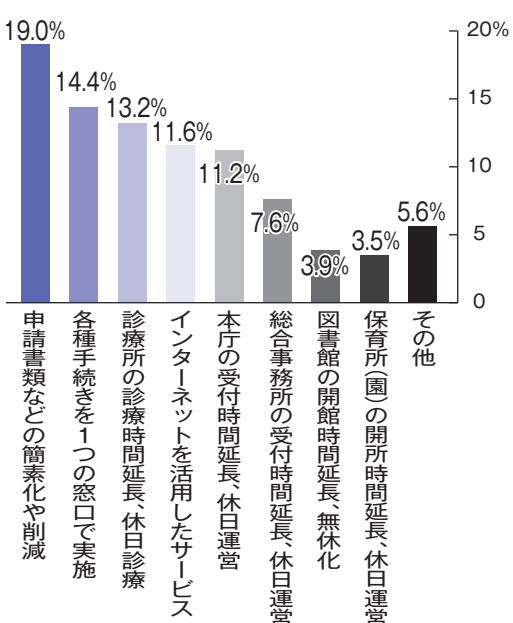
役場・行政

Q 南越前町の行政に関心がありますか。



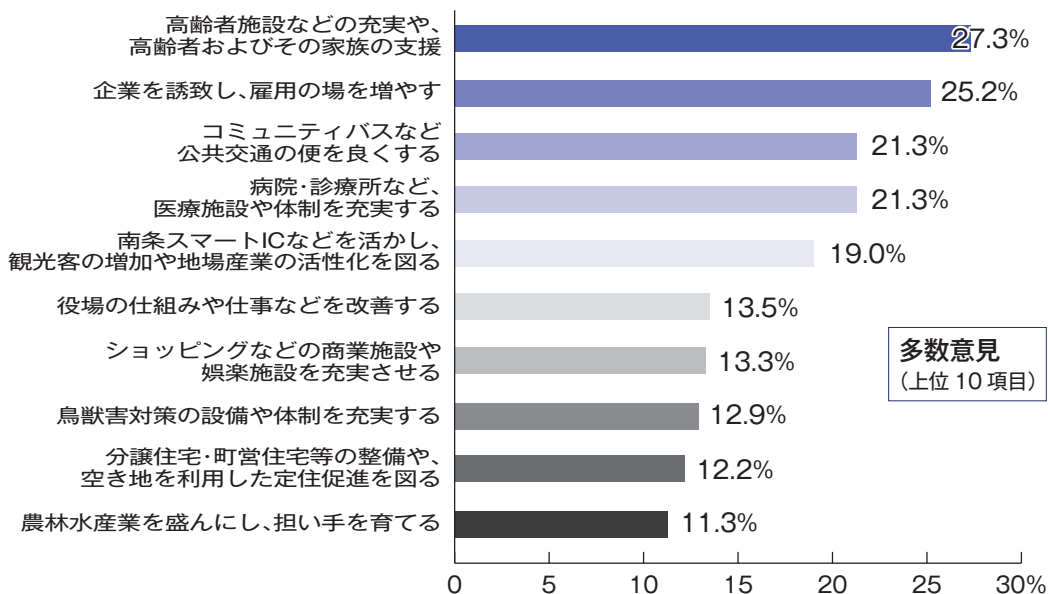
行政への関心は、必ずしも高い状況とは言えません。

Q 今後、行政に望むサービスはどのようなサービスですか。



今後、町民の利便性を高めるよう迅速で正確な事務処理と行政サービスの向上に努める必要があります。詳しい調査結果は、町のホームページをご覧ください。 <http://www.town.minamiechizen.fuku.jp/>

Q もしあなたが「まちづくり」を任せられるなら、今後、どのような取り組みに力を入れますか。



南条地区では「南条スマートICの活用」、今庄地区では「雇用の場の充実」、河野地区では「公共交通の便の向上」のニーズがもっとも高くなっています。